

科目名	プログラミング基礎 I	英文表記	Programming I		2012/3/12		
科目コード	1203						
教員名:金城 伊智子、杉本 和英 技術職員名:佐竹 卓彦					作成		
対象学科/専攻コース		学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間
情報通信システム工学科		1年	必	履修	2単位	講義	通年
科目目標	プログラムをコーディングし、コンパイルして実行するまでの手順を習得する。						
総合評価	前期・後期評価: 定期試験(中間・期末)の平均の60%+課題演習40% 学年末評価は前期評価と後期評価の平均で行い、60%以上を合格とする。						
達成度目標と評価方法	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)			達成度目標の評価方法			
	①	プログラムをコーディングし、コンパイルして実行するまでの手順を習得する。		⇒	プログラムをコーディングし、コンパイルして実行するまでの手順を習得する。		
	②			⇒			
	③			⇒			
				⇒			
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4			
	○		◎				
授業概要、方針、履修上の注意	講義では、プログラミングに関する基礎を身につけ、コーディングの手法・アルゴリズムの考え方を説明し、C言語を用いたプログラム作成の基礎力を養い、簡単なプログラムを実装する力をつける。						
教科書・教材	教員自作のプリント、パワーポイントのプレゼン資料。 「新訂 新C言語入門 ビギナー編」(ソフトバンクパブリッシング) 「新版 明解C言語 入門編」(ソフトバンクパブリッシング) (他にも参考図書を探す場合のキーワード:C言語 プログラミング)						
授 業 計 画							
週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容			自学自習 (予習・復習)内容	
1	ガイダンス、ディレクトリ構造とプログラミングの基本	2	1年間の授業の進め方や課題の提出方法を説明する。プログラミングを行うディレクトリの階層構造を理解し、プログラミングの基本手順を習得する。				
2	printf()関数を用いた簡単なプログラム	2	C言語の基本となる部分を理解し、簡単なプログラムは出力できるようにする。			先週の講義内容・	
3	コンパイルとコンパイラ	2	コンパイラの動作を理解する。			先週の講義内容・	
4	変数と関数(識別子のつけ	2	変数と関数について理解し、識別子の付け方を習得			先週の講義内容・	
5	変数	2	変数に関する演習。			先週の講義内容・	
6	データ型	2	データ型を理解する。			先週の講義内容・	
7	算術演算子	2	算術演算子を習得する。			先週の講義内容・	
8	定数表現の方法	2	数値定数と文字定数(ASCIIコード)について理解す			先週の講義内容・	

9	配列	2	配列に関して理解する。	先週の講義内容・
10	前期中間試験	2		前期中間までの
11	フローチャートと制御文	2	フローチャートの書き方と制御文のif文について理解	
12	制御文と関係演算子	2	if文の使い方を習得し関係演算子について学習する。	先週の講義内容・
13	論理演算子	2	条件判断で使われる論理演算子について理解する。	先週の講義内容・
14	繰り返し処理	2	for文の使い方を習得し、繰り返し処理に関して理解す	先週の講義内容・
15	switch文	2	switch文を理解し、if文との使い分けを行えるようにす	先週の講義内容・
期末	期末試験	[2]		
16	while文	2	while文を理解し、for文との使い分けを行えるようにす	
17	switch文とwhile文の演習	2	switch文とwhile文の演習により理解を深める。	先週の講義内容・
18	コンソール入出力	2	scanf()などのコンソール入出力を習得する。	先週の講義内容・
19	コンソール入出力の演習	2	コンソール入出力の演習により理解を深める。	先週の講義内容・
20	多次元配列と多重ループ	2	多次元配列を理解し、多重ループで利用できるように	先週の講義内容・
21	関数の構成	2	基本的な関数構成と値を返す方法を理解する。	先週の講義内容・
22	引数の扱い	2	関数の作り方と引数をについて理解する。	先週の講義内容・
23	関数での配列の扱い	2	関数で配列のデータを扱う方法を理解する。	先週の講義内容・
24	ポインタ基礎	2	ポインタの基本を理解する。	先週の講義内容・
25	後期中間試験	2		後期中間までの
26	ポインタ演算子	2	ポインタ演算子の処理を理解する。	先週の講義内容・
27	配列とポインタ	2	配列特有のポインタを理解する。	先週の講義内容・
28	ポインタを関数に渡す	2	ポインタ引数などを理解し、演習を行う。	先週の講義内容・
29	構造体の基本	2	構造体の基本を理解し、データを扱えるようにする。	先週の講義内容・
30	構造体の演習	2	構造体でデータ管理の演習。	先週の講義内容・
期末	期末試験	[2]		
学習時間合計		60	実時間	45
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)
①	課題演習(その週の講義内容に沿った内容についてレポートを課す。)			各2時間×20回
②				
③				
備考欄				

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(45分=1、90分=2)